２５）美容医療に関する委員会

委　員　長：原岡　剛一
担 当 理 事 ：門松　香一
委　　員：井上　義一、尾﨑　　峰、倉片　　優、小室　裕造、近藤　昭二
佐武　利彦、清水　祐紀、水野　博司、宮本　純平、力丸　英明
開催年月日：①2022 年 11 月 15 日　Zoom 会議、②適宜 e-mail 委員会

活動の概要 ：

1. JSAPS 専門医取得促進に向けた活動（日形会サブスペシャリティに向けた活動）（継続）
・以下のインセンティブを新設した。
① JSAPS 専門医取得者に対しては、日本美容医療共済会の医師賠償責任保険（美容外科医療過誤賠償責任共済：JAAM 共済）が割引価格にて加入できるよう決定された。
② JSAPS 共済 Cadaver Surgical Training（CST）への参加資格を、「日形会専門医および JSAPS 専門医を有するもの」とする方向で調整していく。
2. 質の高い、安全な美容医療の達成に向けた活動（継続）
・日形会が協力してきた、美容医療診療指針の令和 3 年度改訂版が 2022 年 10 月 10 日に刊行された。今後も改訂作業に協力していく。
3. 美容医療の合併症・後遺症問題についての活動（継続）
① 実態調査として、日形会会員に向けたアンケート調査を実施した。
② 美容医療の合併症・後遺症症例の診療に関して医師賠償責任保険の「美容を唯一の目的とする医療に起因する賠償責任」について明確化を求めた協議会を、2022 年 9 月 1 日 15 時に損保ジャパン本社会議室において開催した。
美容外科手術の長期経過後に生じた全身的合併症を他施設で行った場合は本免責事項に該当しない可能性が高い旨が報告された。実際の手術が保険で行われたのか自費で行われたかは判断基準ではなく、「美容を唯一の目的とする医療」に直接包含される医療行為かどうかで判断される。こちらについては、今後も継続して会員にわかりやすい説明を目指していく。

①、②ともに第 66 回日形会総会・学術集会おける委員会企画にて報告する。